

日本経済 円安危機

2022/04/22

米ドル／円は一時129円台に

米ドル/円(USD/JPY):外国為替レート



2021年11月18日公開

1ドル=130円

円安が来る

黒田総裁「円安は日本経済にプラス」



為替レートの変動がわが国経済に及ぼす影響は、経済・貿易構造に応じて変化しているわけですが、**円安が全体として経済・物価をともに押し上げ、わが国経済にプラスに作用している**という基本的な構図は、変わりないと考えています。

(2022年3月22日 総裁会見要旨)

円安の経済へのプラス影響・マイナス影響

輸出

為替差益

金融所得

インバウンド

波及効果

輸入価格上昇
(コスト増)

プラス影響の減少

輸出



海外生産拡大・部材輸入増加

為替差益



名目上の効果のみ

金融所得



増加

インバウンド



コロナで壊滅的

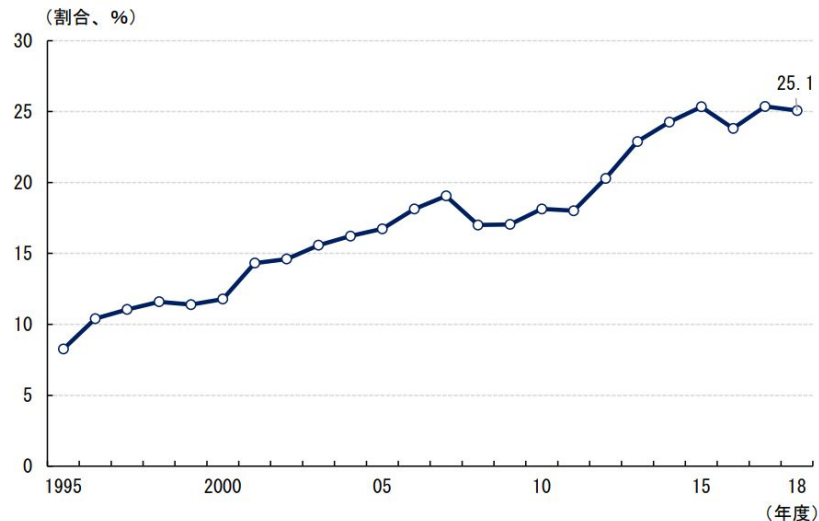
波及効果



賃上げなるか？

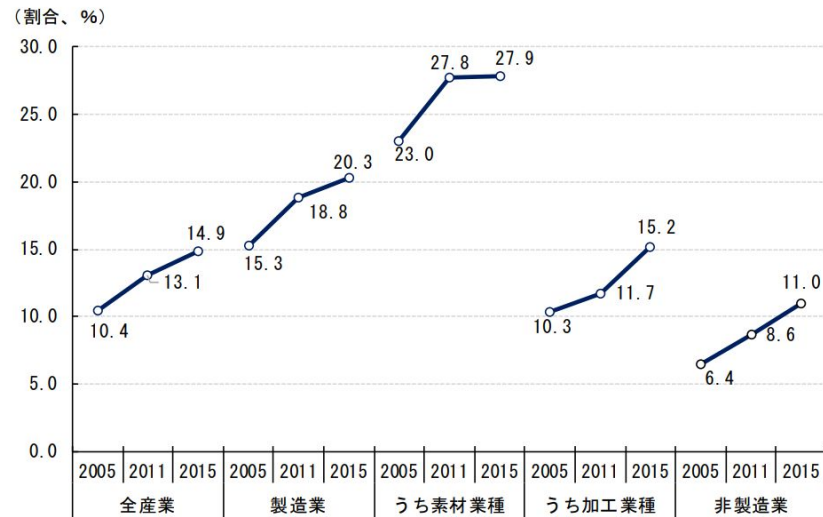
海外生産・部材輸入が増加

図表 14. 製造業の海外現地生産比率



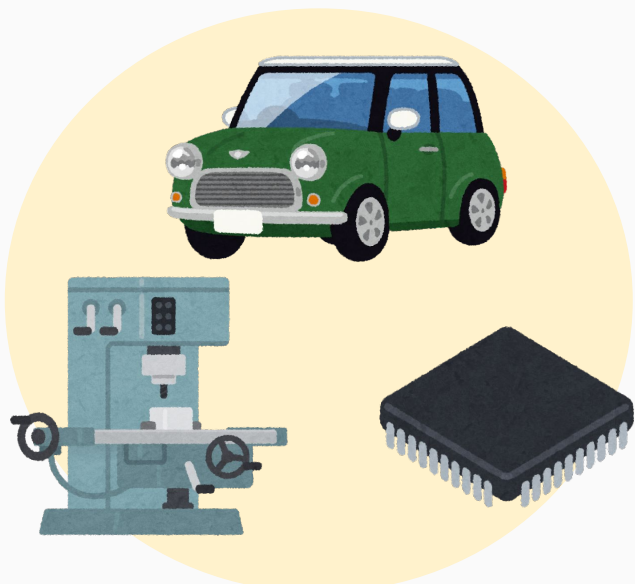
(備考) 1. 財務省「法人企業統計調査年報」、経済産業省「海外事業活動基本調査」により作成。
 2. 海外現地生産比率=現地法人売上高 / (現地法人売上高 + 国内法人売上高) × 100%

図表 8. 中間投入に占める輸入品割合の推移



(備考) 総務省「産業連関表」により作成。


恩恵を受ける層 < ダメージを受ける層



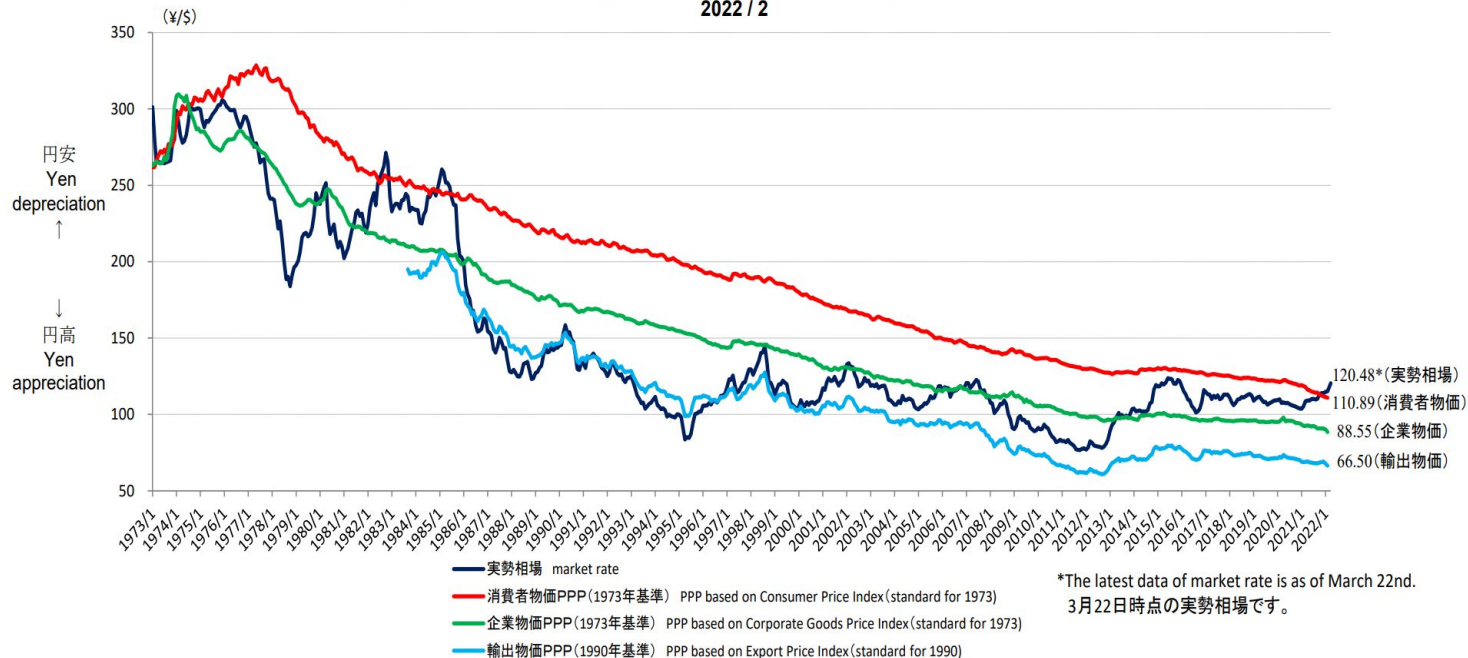
日銀は嘘をついている？

- 「円安は日本経済にプラス」は昔の話。この10年で企業の海外生産や中間財の輸入が増加している上、コロナでインバウンド需要も見込めない。
- 日銀が状況を理解していないはずがなく、それでも強弁を振るってまで金利を引き上げないのには理由があるはず。
- 考えられるのが、財政懸念。国債金利が引き上がれば、歳出が大幅に増加し、**財政運営もままならない(金融抑圧)**。むしろ、何としてでもインフレにならなければ、財政問題は解決しない(黒田総裁は**財務省出身**)。
- 財政問題がクローズアップされれば、**それこそ日本円の暴落を招きかねない**。最悪の事態を逃れるため、今は国民に我慢を強いるしかない。

理論的には今後「ドル安・円高」

 公益財団法人 国際通貨研究所

ドル円購買力平価と実勢相場
purchasing power parity and market rate / U.S. Dollar against Japanese Yen
2022 / 2



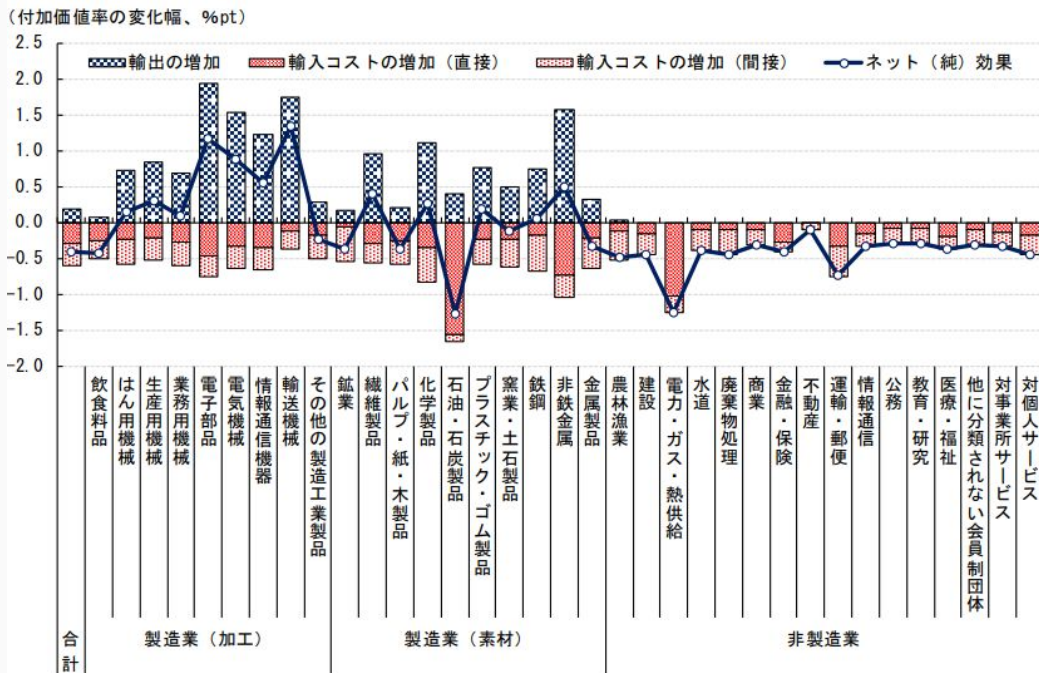
つばめ投資顧問の戦略

ターゲットは

「円安ネガティブ銘柄」

円安ポジティブ・ネガティブ業種

図表 6. 1 割円安による付加価値率への影響 (2015年)



(備考) 総務省「産業連関表」、日本銀行「輸出入物価指数の契約通貨別構成比」をもとに算出。